

科目名	イラストレーション実習 1						年度	2026	
英語科目名	Illustration Course 1						学期	前期	
学科・学年	デザイン科 イラストレーション専攻 2年次	必/選	選	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	遠藤 利菜、大西 邦彦		教員の実務経験	有	実務経験の職種	イラストレーター			
【科目の目的】 この科目は、実際にデジタルイラスト制作に使用するPC・アプリケーションを使い、基本的なワークフローを交えながら、イラストレーションの描画を行う。制作を通じて、道具の扱い方を学ぶとともに、課題となるテーマを、自身の中で昇華し、イラストレーターとして必要な表現力を学ぶことを目的としている。									
【科目の概要】 この科目ではイラストレーションコースのスキルとして以下のことを目標としている。①課題となるテーマに対して、制限の中で表現できること、何が求められているかを模索することができる。②浮かんできたイメージをアウトプットし、教員、学生間でコミュニケーションをとりながら制作できること。③ツールの使い方のHOWTOを知り、それぞれの特徴を知ること。④提出期限を厳守し、完成したイラストについて明確に説明できること。									
【到達目標】 本科目において身に着きたいスキルは以下の通りである。学生がイラストレーション制作のために、柔軟に自らの構想に沿った描画ができること。制作した作品を適切に管理できること。写実的な描画ができること。目的にあったタッチで描画ができること。そのための基礎的な画力や表現などを習得することを目標としている。									
【授業の注意点】 画力を向上させるには自分には何が必要か目標と方法を自覚することが必須である。そのためには、自作すること、デッサンすること、模写すること、この3つの練習を交互に繰り返すことが重要である。ただ、授業ではそのことを方法として知り技術向上を目指し、日々刻刻を練習に充てる心構えでいて欲しい。なお授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施・評価を受けることができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	要望に応える制作技術を理解し、十分に活用して丁寧に制作している	要望に応える制作技術を理解し、丁寧に制作している	要望に応える制作技術を理解し、制作している	要望に応える制作技術を理解しているが、形として不十分	要望に応える制作技術の理解が不足している				
到達目標 B	課題条件に合わせ、論理的思考に沿った効果的な表現ができる	課題条件に合わせ、論理的思考に沿った表現ができる	課題条件に合わせた思考と表現ができる	課題条件に合わせた思考はしているが表現が不十分	課題条件の理解が不足し、思考と表現が不十分				
到達目標 C	多くのアイデアをもとに、リサーチや内容の検証、修正ができる	アイデアをもとに、リサーチやデザイン内容の検証、修正ができる	アイデアをもとに、デザイン内容の検証、修正ができる	アイデアをもとに制作はできるが、デザイン内容の修正が不十分	アイデア、デザイン内容の検証、修正が不十分				
到達目標 D	制作時間を考えて内容を工夫し、スケジュール管理と課題提出ができる	制作時間と提出期日を考えてスケジュール管理と課題提出ができる	提出期日を考えて締め切りに合わせて課題提出ができる	提出期日を考えて締め切りに合わせて課題提出ができない時がある	提出期日を考えて締め切りに合わせて課題提出ができない				
到達目標 E	主体的に授業参加し、自分の作品を言語化して丁寧に説明できる	休まず授業参加し、自分の作品を言語化して説明することができる	自分の作品を言語化して説明することができる	自分の作品を言語化して説明することができない時がある	自分の作品を言語化して説明することができない				
【教科書】 課題ごとに資料を用意する									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 課題完成度50% 提出課題の完成度を評価する。 リサーチ30% 制作準備と過程を評価する。 平常点20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		イラストレーション実習 1			年度	2026
英語表記		Illustration Course 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	課題①オリエン	授業内容について理解する	1 授業の流れの確認	学習目標を立てることができる	2	
2	課題①	ラフスケッチ	1 情報収集	テーマに関する情報を収集できる	2	
			2 ラフスケッチ	アイデアラフスケッチができる		
3	課題①	イラスト制作	1 描画	アイデアラフを元にイラストが描ける	2	
4	課題①	デザイン（1）	1 描画	計画に沿ってイラストが描ける	2	
			2 デザインレイアウト	アイデアに基づいたレイアウトができる		
5	課題①	デザイン（2）	1 描画	計画に沿ってイラストが描ける	2	
			2 デザインレイアウト	アイデアに基づいたレイアウトができる		
6	課題①	出力と検証	1 プリントアウト	出力をもとに検証し、改善できる	2	
7	課題①	プレゼンテーション	1 プレゼンテーション	自分の作品を説明できる	2	
			2 提出	期限内に提出する		
8	課題②	オリエンテーションと課題ラフスケッチ	1 情報収集	テーマに関する情報を収集できる	2	
			2 ラフスケッチ	アイデアラフスケッチができる		
9	課題②	ラフスケッチ	1 情報収集	テーマに関する情報を収集できる	2	
			2 ラフスケッチ	アイデアラフスケッチができる		
10	課題②	イラスト制作	1 描画	アイデアラフを元にイラストが描ける	2	
11	課題②	デザイン（1）	1 描画	計画に沿ってイラストが描ける	2	
			2 デザインレイアウト	アイデアに基づいたレイアウトができる		
12	課題②	デザイン（2）	1 描画	計画に沿ってイラストが描ける	2	
			2 デザインレイアウト	アイデアに基づいたレイアウトができる		
13	課題②	出力と検証	1 プリントアウト	出力をもとに検証し、改善できる	2	
14	課題②	他メディアへの展開	1 デザイン計画	デジタルメディアでの展開方法を企画できる	2	
15	プレゼンテーション	プレゼンテーションまとめ	1 プレゼンテーション	自分の作品を説明できる	2	
			2 提出	期限内に提出する		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった
備考 等